

(別紙)

敢て賢明なる市民諸君に訴ふ

賢明なる市民諸君！六月五日大阪鉄工所が暴産
 極まる工場閉鎖を宣言して此如に満廿一日、凡の間
 警察側に於てすら凡の亂暴なる態度を見るに
 見兼ねて工場側は忠告するに到つた云うことを
 見ても大阪鉄工所のやりかたが如何に市民を馬鹿
 にし、職工を踏み付けたり方をして居るか判る
 と思ひます。元来工場を閉鎖して、職工を締出すと
 云ふことは、社會的に見て恐る可き罪惡であつて
 もし労働者が罷工に出づることを治安警察法によ
 つて罰すべきものであれば、資本家の締出も嚴罰すべ
 きものであります。況んや無期限に工場を閉鎖して
 労働階級に挑戦するに於ては、殊に最も恐る可
 き階級闘争の現れてくることは免る可からざること
 ありませう。聞くところによれば、大阪鉄工所は無謀
 にも、人を派して該工の自宅を訪問せしめ、解雇の勸
 誘に應じないものは不都合解雇と云ふ銘目で、ビラ